

ツチトリモチ科

ミヤマツチトリモチ

Balanophora nipponica Makino

兵庫県ランク… EX

環境省ランク… VU

■ 県内分布

宍粟市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

以前確認された場所(宍粟市千種町)では消失した。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

標高500-1,600m(1,000m付近の所が多い)のほとんどが積雪地帯の落葉樹林に生育する多年草。高さ8-14cmになる。花茎は1個の根茎にふつつ3-4個、ときには10個以上生ずる。花穂は長楕円形から楕円形で、橙赤色から橙黄色、ときに淡い赤みの混じった枯草色で、色の変化が多い。